

2020 年度 地域密着型金融の推進計画

2020 年 4 月
長野信用金庫

2018 年度からの 3 年間を計画期間とする中期経営計画《チャレンジ 2023 2nd ステージ》（2018 年度～2020 年度）に基づいて、地域密着型金融の推進に関する基本方針、具体的な取り組み項目を定め、継続して推進することとします。

2020 年度 地域密着型金融推進の基本方針

私たちは、相互扶助・地域密着という信用金庫の独自性・特性を活かしながら、これまで培ってきた総合的金融機能を存分に発揮して、地域の経営資源の循環を金融面から支援します。そして、「つなげる ひろげる 地域のみらい」を行動指針とし、地域の人々をつなぎ、ネットワークを広げ、明るい未来を創造することを役職員全員が目指しながら地域密着型金融を強力に推進し、地域社会の持続的発展に貢献します。

基本方針に基づく地域密着型金融推進に関する具体的取り組み項目を以下のとおりとしています。

1. 企業のライフステージに応じた金融仲介機能の発揮と質の向上
 - (1) 事業性評価に基づく経営課題の共有化及び適切な金融支援の実施
 - (2) 地域企業の事業承継に関する課題への迅速な対応
 - (3) 外部機関との連携等、多面的な支援態勢構築による本業支援の強化
2. 地域創生への積極的な参画
 - (1) 地域活性化にむけた「北信まちづくりプラットフォーム」活動の定着化
 - (2) ビジネスマッチング機会の提供による企業活動の支援
 - (3) 環境負荷低減と地域の自然環境保全活動への貢献
3. 地域や利用者に対する積極的な業務支援
 - (1) 顧客サークル等を活用した企業経営者層への事業活性化支援及び情報提供
 - (2) 各種相談会・セミナー等を活用した業務支援及び情報提供